



Annual Review
2011-12年



WaterAid会長 英国チャールズ皇太子より

目次

WaterAidの使命	4
WaterAidの活動: 水衛生支援	6
WaterAidの活動: アドボカシー(政策提言)	8
2011-12年の活動国・受益者数	10
収支報告	12
御礼	14

女性と子どもが池から安全ではない水をくんでいる。
(ウガンダ・アムリア県)



CLARENCE HOUSE

As President, it gives me the greatest pleasure to extend my warmest congratulations to WaterAid on your thirtieth anniversary. As I have travelled around the world over the past forty years, I have seen for myself the catastrophic effects caused when people do not have access to clean water and proper sanitation. But I have also seen for myself the amazing transformation that follows in people's lives when their desperate need is addressed. That is why, as President of WaterAid for the past twenty years, I am so proud that this remarkable organization has reached over sixteen million people.

The combination of our changing climate and global economic instability has further disadvantaged some of the world's already poorest and most vulnerable communities. In response to these powerful forces, WaterAid continues effectively to galvanize support in the United Kingdom and beyond, directing resources where they are needed most.

Last September, I was delighted to host a reception at Clarence House for WaterAid and to meet some of the people who make this extraordinary work possible. I was inspired to see that, three decades after the British water industry established WaterAid, the dedication of staff, partners and volunteers is stronger than ever.

At the end of last year, I was particularly pleased to visit one of WaterAid's clean water development projects in Tanzania. The people I met on the outskirts of Dar es Salaam showed how remarkably simple – and affordable – solutions were literally transforming their lives and life expectancy: basic taps for hand-washing and hand-operated pumps for emptying latrines were making the difference between health and sickness right across the demographic spectrum. I was reminded that often the most basic interventions can make the most profound difference to people's lives. By improving water and sanitation, a whole range of other benefits to health and livelihoods quickly follow.

The achievements of the past show us what is possible in the future. I can only congratulate everyone involved in WaterAid on your work of the past thirty years and extend my kindest good wishes for the years – and work – which lie ahead.

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Charles', written in a cursive style.

WaterAidの使命

安全な水や衛生設備がなければ、人々は貧困と疾病の連鎖に陥ってしまいます。多くの開発途上国では毎日、何百万人もの女性が安全ではない水をくみに行くことに、貴重な時間を費やしています。さらに、子どもたちは予防可能な下痢によって命を落とし、多くの村では汚水がそのまま村の中を流れています。

WaterAidは現地の問題を最もよく理解している現地のパートナーと協力しながら活動しています。現地のパートナーに対して必要な技術とサポートを提供し、現地において実用的でかつ維持管理が可能な水と衛生の設備を提供するプロジェクトを展開しています。現地の状況に最も適した技術を使い、また、住民が設備を維持していくために必要な技術を提供するトレーニングを実施しています。

安全な水と衛生による健康へのよい影響が最大になるように、蛇口やトイレなどの設備の提供だけでなく、よい衛生習慣を維持するための教育も行っています。

安全な水と衛生設備がないことにより発生する病気
で毎日約2,000人の
子どもが命を落と
します。³

しかし、WaterAidだけでは水と衛生の問題を克服することはできません。経験と研究を生かし、政府の政策に働きかけ、さらに他の支援団体とも協力しながら、活動を行っています。

個人の皆さま、企業・団体の皆さまなど、支援者の皆さまからの多大なるご協力は、WaterAidが活動を継続する源となっています。

「あなたと同じく、私は誰もが皆、清潔な水を利用できることが人権であると信じています。これが早く現実になる日を心待ちにしています！」

WaterAidの支援者、イギリス



7億8300万人

の人々は安全な飲料水のない生活を送っています¹。



25億人

の人々は衛生設備を利用することができません²。

「私の家にはトイレがないため、家から離れた草むらに行きます。そこへ行くにはこの橋を越えて、15分ほどかかります。草むらへ行くのは危険です。娘が成長して草むらに行くようになることがとても心配です。」

サンディミア・レナトと娘のディアニ (モザンビーク・ザンベジア州)



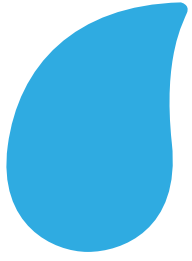
^{1,2} WHO/UNICEF Joint Monitoring Programme Report 2012 update

³ WaterAid 2012/WHO 2008/The Lancet 2012

WaterAidの活動: 水衛生支援

「私は長老たちの力を借りて、家で出産をしました。家にはすでに清潔な水がありました。今のところ、私の赤ちゃんを診療所へ連れていったことは一度もなく、すくすく育っています。飲み水がきれいであるからこそ、健康な生活を送ることができています。」

クナナ・ケンチアタはエチオピアのコンソでの自宅出産の際に、約40リットルの清潔な水を使用しました。



160万人

の人々が安全な飲料水
を利用できるようになり
ました



190万人

の人々が衛生設備を
利用できるようになり
ました

2011-12年のハイライト

学校

- 健康的な学習環境を確保するために、安全な水を供給する設備と衛生設備を学校に提供しました。ルワンダでは、現在1,000名の女子生徒がバイオトイレを利用し、月経衛生管理のために個別のトイレが設置されています。

マッピング

- タンザニアにいるWaterAidのチームは政府と協力し、132の地区中、63の地区でWaterAidの給水所マップを導入しました。この技術は衛星測位システム (GPS) を利用しており、給水所の位置を探し出し、機能性の状況を記録することに活用されています。

サステナビリティ

- WaterAidの最新のサステナビリティ・フレームワークが今年完成し、すべての国のプログラムに組み込まれました。現地コミュニティの人々が設備の定期的なメンテナンスを行えるよう指導するとともに、各地区の給水所においてより重大な問題が発生した場合のために、修理工のトレーニングを行いました。

イノベーション

- WaterAidは各地で積極的に、革新的な技術を採用しています。バングラデシュでは洪水で住居をなくした人々のために、太陽エネルギーを使用した水道システムを設置しました。ルワンダでは共同の地下雨水貯留タンクを設置しました。

公平性

- 見過ごされがちな高齢者、障がい者や遠隔地に住む人々にも安全な水や衛生設備が届くように配慮しながら活動を行いました。

「元教師として、特に低年齢の子どもにとって、トイレがどれだけ大切であるかを実感しています。この新しい個室のトイレは子どもたちの生活全体を改善し、プライバシーを与えます。」

WaterAid支援者, イギリス

WaterAidの活動: アドボカシー (政策提言)

2011-12年のハイライト

キャンペーン

- ・ Sanitation and Water for All (安全な 飲料水と衛生確保のためのドナー・政府・市民団体のパートナーシップ)の第2回ハイレベル協議が2012年4月にワシントンDCで開催されるにあたり、WaterAidはグローバルキャンペーン「WaterWorks (ウォーター・ワークス)」を展開し、世間の水衛生に対する関心を高めました。この結果、イギリス政府は安全な飲料水と衛生を利用できるように支援する人口を従来の計画より倍増し、2015年までに6000万人にすることを約束しました。

ナイジェリアでの市民の力

- ・ ナイジェリアでは、低所得者層が水を利用する権利を確保するためには、水道サービスのプロバイダーと協議する機会を持つことが必要であるとの考えから、WaterAidはナイジェリアの水道協会の設立に携わりました。

インドの学校設備

- ・ インドでは、WaterAidのパートナー団体が教育を受ける権利が適切に実現されているかについて調査し、学校への適切な水と衛生設備の設置を必要としている親と子どもたちを支援しています。

マダガスカル政府からの約束

- ・ マダガスカルでは、アドボカシー活動の結果、政府は2015年までにさらに100万人の人々が安全な水と衛生施設を利用できるように取り組むことを約束しました。

ネパールでのHIV/エイズ

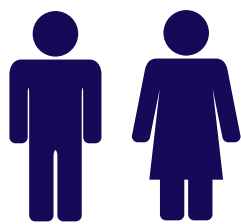
- ・ ネパールでは、HIV/エイズに感染している人びとにとって安全な水と衛生設備がとても重要であるという意識を高める活動を継続的に行いました。その結果、政府は在宅ケアの基本的要素としての衛生を最優先で改善するために、世界エイズ・結核・マラリア対策基金に対して支援を要請をしました。

南アジアにおける衛生管理

- ・ WaterAidとそのパートナーによるアドボカシーの結果、南アジア衛生会議に参加した各国の政府は、衛生へのアクセスがすべての人の権利であることを認めました。

「我々の政府は蛇口やトイレを緊急かつ最優先に取り組まなければなりません。これは低価格、簡単に効果的です。何より、罪のない命を救うことができるのです。」

WaterAid の支援者、イギリス



イギリス政府は安全な飲料水と衛生を利用できる人々の数を2015年までに6000万人へ倍増することを約束しました。



「私は自分の住んでいる地域の水と衛生委員会の委員です。今ではダッカ市の人々はバショナという女性のリーダーがいることを知っています。彼女は政府のどのレベルのリーダーにでも話すことができるということを知っているのです。」

バショナ・シャーカーは地元、バングラデシュのダッカ市で給水設備の建設許可が下りるよう、地元のコミュニティを巻き込み政府に働きかけることに成功した人物です。

2011-12年の活動国・受益者数

メンバー国

1. オーストラリア
2. スウェーデン
3. イギリス
4. アメリカ

27. ニカラグア
水: 3,000 / 衛生: 18

01. ブルキナファソ

水: 44,000 / 衛生: 50,000

02. ガーナ

水: 62,000 / 衛生: 9,000

03. マリ

水: 39,000 / 衛生: 42,000

04. ニジェール

水: 6,000 / 衛生: 6,000

05. リベリア

水: 6,000 / 衛生: 7,000

06. ナイジェリア

水: 249,000 / 衛生: 127,000

07. シエラレオネ

水: 3,000 / 衛生: 18,000

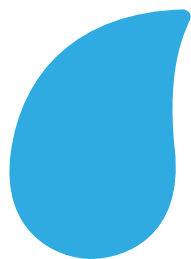
2011年-12年の合計

160万人

に安全な水を提供

190万人

に衛生設備を提供



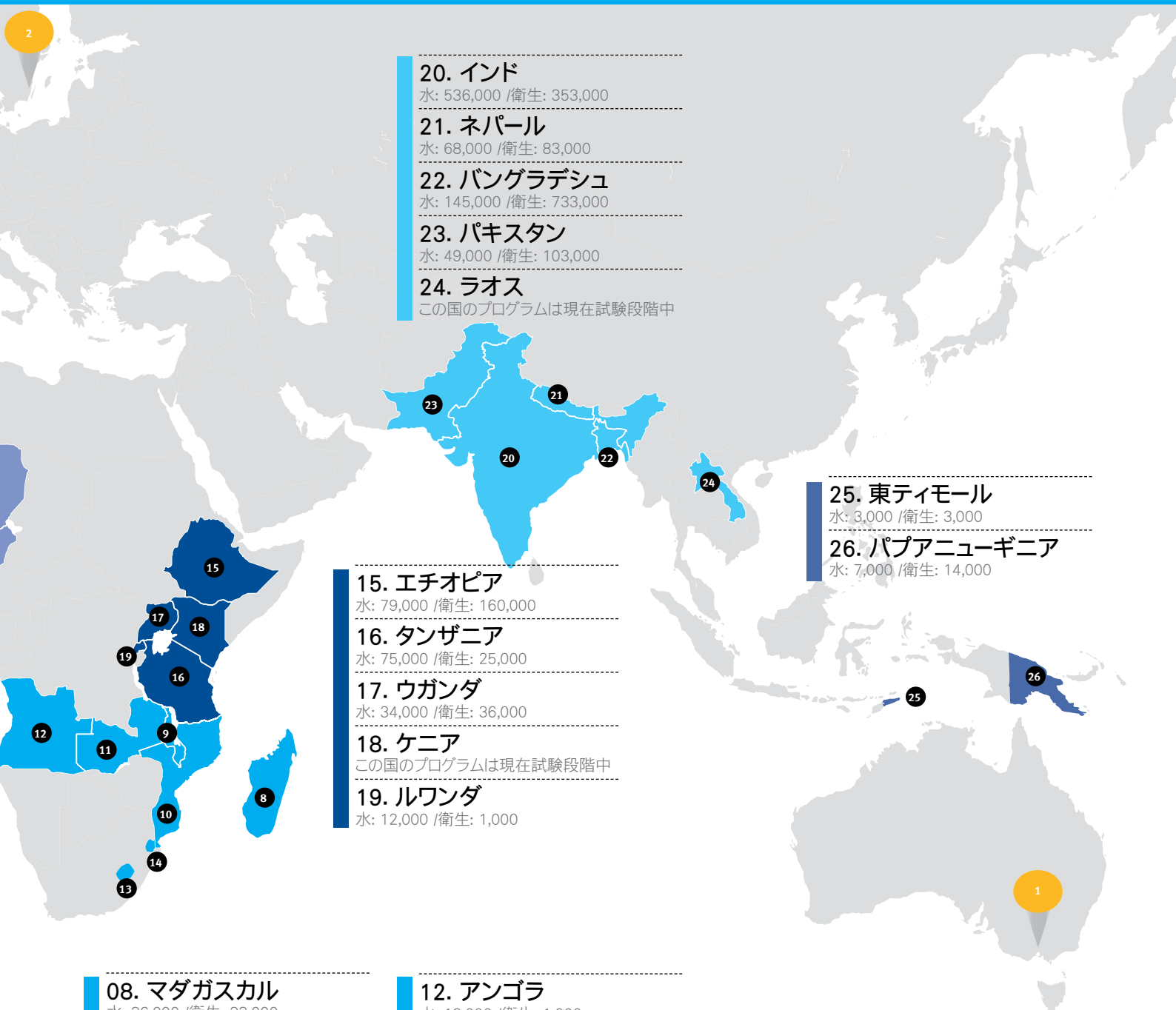
1750万人

の人々が安全な飲料水
を利用することができま
した(1981年～)



1290万人

の人々が衛生設備を
利用することができました
(2004年～)



- 20. インド
水: 536,000 /衛生: 353,000
- 21. ネパール
水: 68,000 /衛生: 83,000
- 22. バングラデシュ
水: 145,000 /衛生: 733,000
- 23. パキスタン
水: 49,000 /衛生: 103,000
- 24. ラオス
この国のプログラムは現在試験段階中

- 25. 東ティモール
水: 3,000 /衛生: 3,000
- 26. パプアニューギニア
水: 7,000 /衛生: 14,000

- 15. エチオピア
水: 79,000 /衛生: 160,000
- 16. タンザニア
水: 75,000 /衛生: 25,000
- 17. ウガンダ
水: 34,000 /衛生: 36,000
- 18. ケニア
この国のプログラムは現在試験段階中
- 19. ルワンダ
水: 12,000 /衛生: 1,000

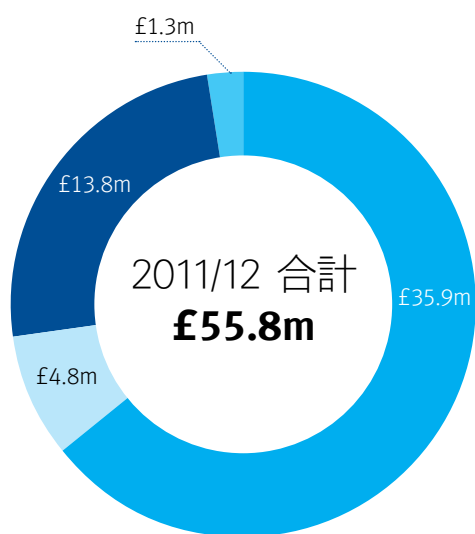
- 08. マダガスカル
水: 36,000 /衛生: 33,000
- 09. マラウイ
水: 17,000 /衛生: 65,000
- 10. モザンビーク
水: 38,000 /衛生: 24,000
- 11. ザンビア
水: 31,000 /衛生: 40,000

- 12. アンゴラ
水: 18,000 /衛生: 1,000
- 13. レソト
この国のプログラムは現在試験段階中
- 14. スワジランド
この国のプログラムは現在試験段階中

収支報告

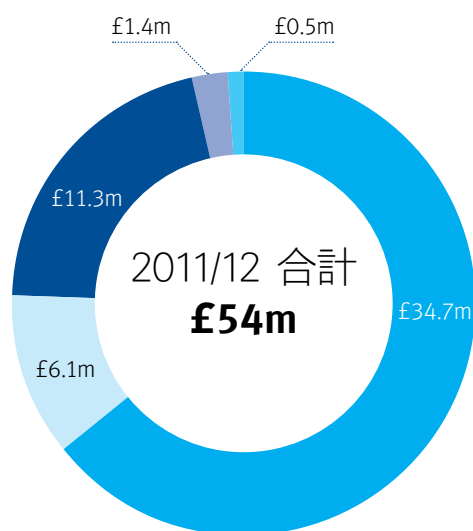
ここではイギリスのWaterAidとイギリスから直接運営している23カ国における支援活動に係る収支をご報告いたします。

収入



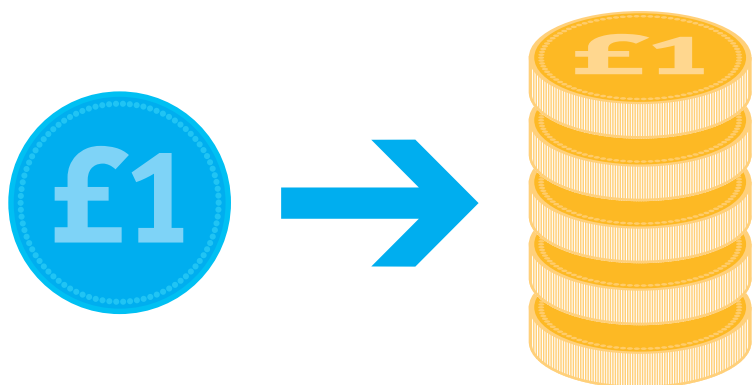
- 寄付金
- 助成金(一般)
- 助成金(特定目的)
- その他

支出

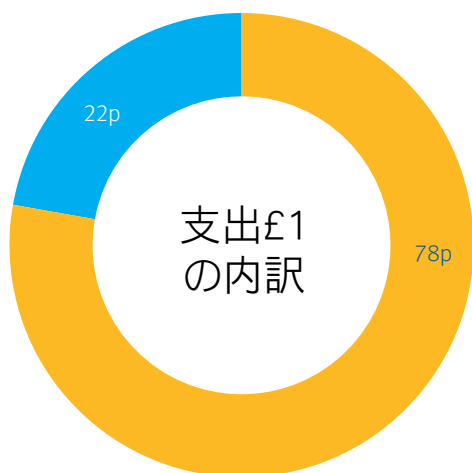


- 水衛生支援活動
- アドボカシー活動
- 広報・募金活動
- WaterAid メンバー国への支援
- 運営・管理

年次報告書の完全版と財務諸表の情報は、以下のサイトをご参照ください。www.wateraid.org/annualreport



募金活動の支出£1
によって、あらたに、
£4.94のご寄付をい
ただきました。



支出£1のうち、78pが
水衛生支援と政策提言、
WaterAidメンバー国への
支援に使われ、22pが広
報・募金活動と運営・管
理に使われました。

「私が支援している慈善団体の中で、WaterAidが最も大切だと思います。やはり、安全な水を提供することは人々を助け、教育や生活向上を実現させるために最も基本的で効果的な方法なのです。」

WaterAidの支援者、イギリス

御礼

257,555名の個人支援者の皆さまの温かいサポートがなければ、WaterAidは人々の生活を変えることはできませんでした。また、2011-12年、WaterAidが何百万人もの人々に支援を届けられるよう多大なるご支援をいただきました企業・団体の皆さまに心より感謝申し上げます。

[@OneAlliance](#)

[ADSM](#)

[AESSEAL](#)

[Air Technology Systems Ltd](#)

[Allegra Foundation \(UK Coffee Week\)](#)

[Anglian Water Services Ltd](#)

[Association of Inner Wheel Clubs in Great Britain and Ireland](#)

[Andy Hinton](#)

[AVEDA Limited](#)

[Balfour Beatty Utility Solutions](#)

[Barclays](#)

[Barhale Construction Plc](#)

[Belu Water Limited](#)

[Big Lottery Fund](#)

[Bill Thomas](#)

[Black and Veatch Ltd](#)

[Bristol Water Plc](#)

[British Water](#)

[Byzak Ltd](#)

[Cambridge Water](#)

[CH2M HILL](#)

[The Chartered Institution of Water and Environmental Management \(CIWEM\)](#)

[Chris Rokos](#)

[Comic Relief](#)

[Consolidated Contractors Company](#)

[Costain Ltd](#)

[Dŵr Cymru Welsh Water](#)

[Diageo](#)

[Dubai Cares](#)

[Ecover UK](#)

[Edward Joseph Colclough's Trusts](#)

[Elm Capital Associates Ltd](#)

[Environment Agency](#)

[Essex and Suffolk Water](#)

[Esh Construction Ltd](#)

[European Commission](#)

[Evolution Festival](#)

[Neil Armstrong and the Fastflow Group](#)

[La Fondation Ensemble](#)



WaterAidへのご支援

WaterAidの大切な活動をご支援いただく方法はさまざまです。水衛生へのアクセスがない人々の生活を改善するためには皆様のご協力が必要です。詳細は www.wateraid.org/getinvolved をご参照ください。

Fondation Philanthropia	Research in Motion	The Lotus Foundation
Frampton Cotterell and Coalpit Heath Group	Rotary Club of Dar es Salaam	The Mayor's Thames Festival
Galliford Try Plc and Imtech UK Ltd	Rotary Club of Ryde	The Morgan Foundation
GBM	Rotary International in Great Britain and Ireland	The New English School, Kuwait
Georg and Emily von Opel Foundation	Rotork Plc	The Ranworth Trust 1985
Glastonbury Festivals Ltd	Salsa and Latin Dance Society, Glasgow University	The Rowan Charitable Trust
Gowland and Dawson Limited	Save the Children Finland	The Shanley Charitable Trust
Hennes and Mauritz AB	Scottish Water	The Stanley Thomas Johnson Foundation
Herbert Smith LLP	Scottish Water Solutions	The Stone Family Foundation
HSBC Holdings Plc	Seddon Construction Ltd	The Thames Wharf Charity
Hydro International	Sembcorp Bournemouth Water	The TYF Group Ltd
Institute of Water	Severn Trent Water	The Waterloo Foundation
Isle of Man Overseas Aid Committee	Simavi	Trant Construction Ltd
J.P. Morgan	Sing for Water organisers	UKaid from the Department for International Development
Japan Water Forum	Sing for Water West	UN-HABITAT
Jersey Overseas Aid Commission	Soroptimist International Great Britain and Ireland	UNICEF
JN Bentley Limited	South East Water	Unilever Plc
Kelda Group Ltd	South Staffordshire Water	United Utilities
Kentz Engineers and Construction	South West Water	UNOPS
Lions Clubs International British Isles and Ireland	Southern Water	USAID
Mace Group	States of Guernsey Overseas Aid Commission	Veolia Water Central Ltd
Matki Plc	Stewarts Law LLP	Vitol Charitable Foundation
May Gurney	Sutton and East Surrey Water	Water and Sanitation for the Urban Poor
Mildren Construction Ltd	Sutton Place Foundation General Charitable Trust	Water Supply and Sanitation Collaborative Council
Ministry of Foreign Affairs, The Netherlands	Swiss Agency for Development and Cooperation	WaterAid Rutland Fundraising Group
Mott MacDonald	Tap into WaterAid participants	WaterAid's Local Group network
MWH	Terre Nouvelle	WaterAid's Speaker Network volunteers
Natural Voice Practitioners' Network	Thames Water Utilities Ltd	Waterstones
NMCNomenca	The Alchemy Foundation	Wessex Water
Northern Ireland Water	The Band Aid Charitable Trust	Whitbread Hotels and Restaurants
Northumbrian Water Ltd	The Co-operative Bank	Wilmington Trust
Ofwat	The Cordis Charitable Trust	Woodmansterne Publications Limited
Paperchase Products Limited	The Foster Wood Foundation	World Health Organization
Penny Sanders	The Grimmitt Trust	Yorkshire Water
Pictet Asset Management	The Headley Trust	Youlgrave Banbaggut Village Community Group
Portsmouth Water		
Rainwater Harvesting Implementation Network		

ビジョン

すべての人々が安全な水と衛生設備を使うことができる世界

ミッション

安全な水と衛生設備へのアクセスを改善することによって、世界で最も貧しい地域で生きる人々の生活を変えていきます。支援の効果を最大化するために、現地のパートナーとともに活動し、政策決定機関に対する政策提言等の働きかけに取り組みます。

2011-12年:



160万人
の人々が安全な飲料水
を利用できるようになり
ました



190万人
の人々が衛生設備を利
用できるようになりました

さらに詳しい情報は、下記のサイトにてご覧ください。

wateraid.org

[f /wateraid](https://www.facebook.com/wateraid)

[🐦 /wateraid](https://twitter.com/wateraid)

[You Tube /wateraid](https://www.youtube.com/wateraid)



WaterAidは安全な水と衛生設備へのアクセスを改善することによって、世界で最も貧しい地域で生きる人々の生活を変えていきます。

表紙の写真: ナディア (16歳)はこの井戸が修復された後に、
出産しました。(ルワンダ・ニャミガンデ村)
(フォトグラファー: WaterAid/Zute Lightfoot)

WaterAid,
47 - 49 Durham Street,
London
SE11 5JD
電話番号: 020 7793 4594
ファックス: 020 7793 4545

慈善団体登録番号
288701 (イングランド・ウェールズ)
SC039479 (スコットランド)